

# E A 2 1

## 環境経営レポート

2023 年度 2023 年 5 月 ~ 2024 年 4 月



武松商事株式会社

作成日 2024年7月1日

## 目 次

【 1 】 環境経営方針	P. 3
【 2 】 会社概要	P. 4
(1) 廃棄物取扱量（運搬）	P. 5
(2) 廃棄物取扱量（処理）	P. 6
(3) 廃棄物取扱量（リサイクル加工）	P. 6
【 3 】 社会的責任	P. 7
【 4 】 許可の内容	P. 8
(1) 許可一覧及び取扱い品目一覧	P. 8
(2) 新磯子リサイクル工場 取扱い品目及び処理施設の種類・能力	P. 9
(3) 車両等の台数	P. 9
(4) 廃棄物処理料金	P. 9
(5) 処理方式及び処理工程図	
①新磯子リサイクル工場	
・<処理工程図（破碎・熔融）>	P. 10
・<処理工程図（フロン）>	P. 11
②古紙リサイクル工場 <処理工程図>	P. 12
③SRF ISOGO <処理工程図>	P. 13
【 5 】 実施体制	P. 14
【 6 】 環境経営目標	P. 15
【 7 】 環境経営計画	P. 19
【 8 】 実績及び評価	P. 28
【 9 】 環境関連法規等	P. 29
【 10】 代表者による評価	P. 30

## 【1】 環境経営方針

### 環 境 理 念

わたしたちは、環境との調和を最重要課題の一つとして捉え、循環型社会形成に貢献する為の技術研究及び商品開発に務めるとともに、環境へのやさしさを優先して環境保全活動を推進してまいります。

### 行 動 指 針

わたしたちは、自らの事業活動が環境に与える負荷を認識し、自主的、積極的、且つ継続的にこれらを改善してまいります。このため以下の諸項目に取り組みます。

1. 二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）排出を削減するために以下使用量を削減いたします。
  - ・収集運搬車両、重機、営業用乗用車の化石燃料（軽油、ガソリン）
  - ・事務所、工場内で使用するエネルギー（電力、都市ガス）
2. 上水道使用量を削減します。
3. 自社より排出する廃棄物を削減します。
4. 取り扱う廃棄物のリサイクル量を向上します。
5. 環境経営方針を全従業員に周知し、徹底します。
6. 環境関連法規を遵守します。

2014年4月16日 制定  
2020年12月1日 改定  
武松商事株式会社  
代表取締役 小椋 真哉

## 【2】 会社概要

事業所名	武松商事株式会社	
代表者名	代表取締役 小椋 真哉	
法人設立年月日	昭和51年5月6日	
資本金	48百万円	
事業の内容	一般廃棄物・産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物収集運搬、 産業廃棄物処分（中間処理）、 古紙・ペットボトルリサイクル加工、 一般貨物自動車運送、 古物商	
事業の規模 2021年4月30日現在	収集運搬量	64,217.60 t
	処理処分量	8,688.30 t
	リサイクル加工量	13,596.80 t
	売上高	4,372 百万円
	総従業員数	249 人
	延床面積	17,480 m <sup>2</sup>
環境管理責任者 氏名及び担当者 連絡先	環境管理責任者	内野 和久
	E A 2 I 事務局	事務局長 手塚 忠
	TEL	: 045-681-4376
	FAX	: 045-662-9519
	E-Mail	: t-teduka@takematsu.co.jp
認証・登録事業所	本社	横浜市中区山下町105番地 床面積 : 422 m <sup>2</sup>
	幸浦営業所	横浜市金沢区幸浦1-15-43 床面積 : 2,042 m <sup>2</sup>
	泉営業所	横浜市泉区上飯田町2275番地 床面積 : 7,306 m <sup>2</sup>
	川崎支店	川崎市川崎区塩浜2-8-2 床面積 : 490 m <sup>2</sup>
	鳥浜古紙リサイクル工場	横浜市金沢区鳥浜町14-27 床面積 : 1,837 m <sup>2</sup>
	新磯子リサイクル工場 - SRF ISOGO	横浜市磯子区新磯子町10-4 床面積 : 3,897 m <sup>2</sup>
	エコクルファクトリー	横浜市金沢区鳥浜町16-5 床面積 : 1,486 m <sup>2</sup>

2023年度実績

(1) 廃棄物取扱量（運搬）

産業廃棄物

単位：t

廃棄物の種類	収集運搬量
廃プラスチック	9,869.74
木くず	2,914.17
ガラスコンクリート・陶磁器くず	147.67
金属くず	1,446.16
汚泥	1,610.95
廃油	6.21
廃酸	5.00
廃アルカリ	0.00
がれきくず	0.27
鉋さい	0.00
動植物性残渣	319.25
感染性廃棄物	9.17
ゴムくず	0.30
燃え殻	0.00
紙くず	0.00
繊維くず	9.18
合 計	16,338.06

一般廃棄物

単位：t

廃棄物の種類	収集運搬量
可燃ごみ	41,379.50
動植物性残渣	2,020.99
紙くず	4,479.05
繊維くず	0.00
合 計	47,879.54

(2) 廃棄物取扱量（処理）

産業廃棄物

単位：t

廃棄物の種類	処理量
廃プラスチック	5,173.26
木くず	1,694.24
ガラスコンクリート・陶磁器くず	39.99
金属くず	1,666.23
動植物性残渣	0.00
紙くず	72.18
繊維くず	42.40
合 計	8,688.30

(3) 廃棄物取扱量（リサイクル加工）

再生資源

単位：t

廃棄物の種類	再資源化量
古紙	13,204.85
古布	6.56
ペットボトル	385.39
合 計	13,596.80

(4) フロン類回収量 48.34 kg

## 【3】 社会的責任

### We Love YOKOHAMA CSR宣言

武松商事株式会社はすべてのステークホルダーの期待に応え、コンプライアンスを遵守し横浜の地域社会から信用・信頼される事業者を目指します。社内システム・成果を改善し続け、よりよい循環型社会の実現に向け、従業員一丸となり地域志向CSRの目的・目標を達成することを宣言します。

#### 1、コンプライアンス

廃棄物処理法、家電リサイクル法、食品リサイクル法、道路交通法、個人情報保護法、労働安全衛生法、など全ての事業に関わる騒音規制法、振動防止法、自動車Nox・PM法、悪臭防止法、消防法、横浜市条例法律、条例を把握し、遵守します。

#### 2、安全対策

業務中は安全第一とし、運転中の事故、回収作業中の事故、重機類操作中の事故、労災事故、情報漏洩の事故等の撲滅を図ります。

#### 3、顧客

お客様の満足を第一と捉え、業務において適正で安心・安全・迅速・確実をモットーに、お客様の立場になってサービス向上に貢献し持続します。

#### 4、循環資源協力業者

お互いの得意とする分野を生かし、廃棄物の法令を遵守し、お客様満足のためにサービスネットワークの構築を進めます。

#### 5、従業員

どんな小さなことでもお礼を言う、ありがとうは相手を元気づける最高の言葉です。従業員間でも利他の心で人間性を高めよう。年齢や学歴、勤務年数は仕事とは無関係。女性にも働きやすい職場を作ります。

#### 6、環境活動

二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)排出を削減します。

収集運搬車両、重機、営業車両の燃料を節約、事務所、工場内の電気ガスの使用量を節約します。また限りある資源の有効利用を目指し商品の開発、可能な限り循環型リサイクルの推進を役割と考え、従業員一同取り組みます。

#### 7、情報セキュリティ

廃棄物の取り扱い、オフィス移転作業、に関わる顧客および従業員の個人情報、企業情報等の機密情報については、保護と適切な管理に努めます。

#### 8、地域社会貢献

武松商事株式会社は地域社会でのボランティア活動、異業種パートナーと地域活動に積極的に参加し、従業員に対しても周知しこれを自主的且つ持続的に地域貢献活動を推進します。

#### 9、行政機関

横浜市役所の関係部署ならびに各区役所と連絡を取り合い、相互協力します。

#### 10、取引先

異業種パートナーと共にアライアンスの確立に向け、相互協力します。

2010年10月1日 制定

2023年6月28日 改定

武松商事株式会社

代表取締役 小椋 真哉



### 倫理的行動規範

武松商事株式会社の全従業員は、企業活動を行う為の基本方針として、以下の行動規範を遵守します。

- ・私たちは、全ての事業に関わる法律、条例を把握し、遵守します。
- ・私たちは、全てのお客様に対して、満足を第一と捉え、業務において適正で安心・安全・迅速・確実をモットーにお客様の立場になってサービスの向上に貢献します。
- ・私たちは、全てのお取引先に対して公正な取引を行い、信頼関係を築き、アライアンスの確立に向け協力していきます。
- ・私たちは、女性にも働きやすい職場を作り、従業員相互の人格の尊重を心がけます。
- ・私たちは、地域社会貢献を通じて従業員とともに発展することを目指します。
- ・私たちは、個人情報、企業情報、自社の秘密情報を適正に管理します。

2010年10月1日 制定

2023年6月28日 改定

武松商事株式会社

代表取締役 小椋 真哉

## 【4】 許可の内容

(1) 許可一覧及び取扱い品目一覧

※! : 許可更新申請中

①一般廃棄物収集運搬業 ※積替え・保管なし

自治体名	許可番号	更新年月日		優良認定
		許可有効期限		
横浜市	第1020号	R4.04.01	R8.03.31	優良
川崎市	第0121号	R4.10.01	R8.09.30	制度なし

②産業廃棄物処理施設設置

自治体名	許可番号	許可年月日	施設の種類および処理する産業廃棄物の種類
横浜市	10298	H21.11.16	廃プラスチック類の破碎施設 廃プラスチック類 木くず又はがれき類の破碎施設 きくず、がれき類

③産業廃棄物処分業（中間処理（溶融・破碎・飼料化））

自治体名	許可番号	更新年月日		優良認定	燃えがら	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉛	がれき類	家畜のふん尿	家畜の死体	ばいじん	十三号廃棄物	動物系固形不要物
		許可有効期限																						
横浜市	第05620003456号	R2.12.01	R9.11.30	優良			●			●	●	●	●	●	●	●	●		●					

④産業廃棄物収集運搬業 ※積替え・保管なし

自治体名	許可番号	更新年月日		優良認定	燃えがら	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	ゴムくず	金属くず	ガラス・陶磁器くず	鉛	がれき類	家畜のふん尿	家畜の死体	ばいじん	十三号廃棄物	動物系固形不要物
		許可有効期限																						
神奈川県	01404003456	H29.04.10	R13.03.10	優良	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				●	
東京都	第13-00-003456号	H29.06.01	R13.05.31	優良	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
静岡県	第02202003456号	H28.10.05	R10.10.04	優良		●				●	●	●	●	●		●	●	●	●					
埼玉県	01101003456	H30.03.04	R14.03.03	優良		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●					
茨城県	00801003456	H30.10.12	R14.3.12	優良		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●					
群馬県	01000003456	R02.01.23	R09.01.22	優良		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
千葉県	第01200003456号	R04.09.14	R11.09.13	優良		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●					
宮城県	04000003456	H26.05.25	R10.05.24	優良		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●					
栃木県	09000003456	R05.08.28	R12.08.27	優良		●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●					
愛知県	02300003456	R05.05.30	R12.05.24	優良	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	●	●	●					

⑤特別管理産業廃棄物収集運搬業 ※積替え・保管なし

自治体名	許可番号	更新年月日		優良認定	燃えがら	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	感染性廃棄物	特定有害産業廃棄物													
		許可有効期限									十三号廃棄物													
											汚泥	廃油	カドミウム	六価クロム	鉛	テトラエレンチク	指定下水汚泥	鉛	石綿等	PCB汚染物	PCB汚染物	PCB汚染物	PCB汚染物	
神奈川県	01454003456	R2.11.12	R9.08.16	優良			●		●															
東京都	第13-50-003456号	R2.10.18	R9.10.17	優良			●		●															

⑥廃棄物再生事業者登録

事業場	許可番号	許可年月日	施設の種類および処理する産業廃棄物の種類
鳥浜古紙リサイクル工場	第G00285号	H22.06.15	古紙

⑦古物商

事業場	許可番号	許可年月日	施設の種類および処理する産業廃棄物の種類
	第451310001187号	H16.12.13	

⑧第一種フロン類充填回収業者登録

自治体名	登録番号	登録年月日		特定製品の種類	フロン類の種類						
		有効期間満了年月日			回収			充填			
		CFC	HCFC		HFC	CFC	HCFC	HFC			
神奈川県	第1-3509号	R2.03.04		(1)	●	●	●				
		R12.03.04		(2)	●	●	●				
				(3)	●	●	●				
東京都	13106764	R3.08.16		(1)	●	●	●				
		R8.08.15		(2)	●	●	●				
				(3)	●	●	●				
千葉県	12A144369	R4.03.11		(1)	●	●	●				
		R9.03.10		(2)	●	●	●				
				(3)	●	●	●				
埼玉県	第 19140375 号	H30.03.04		(1)	●	●	●				
		R9.03.01		(2)	●	●	●				
				(3)	●	●	●				

注) 特定製品の種類

- (1) エアコンディショナー
- (2) 冷蔵機器・冷凍機器
- (3) フロン類の充填量が50kg以上の第一種特定製品

(2) 新磯子リサイクル工場 取扱い品目及び処理施設の種類の種類・能力

取扱い品目	廃プラスチック類、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、がれき類、紙くず
-------	---

施設の種類の種類	産業廃棄物破碎施設	発泡スチロール溶融施設	廃プラスチック圧縮施設
台数	1基	1基	1基
処理能力	139.03t/日	1.78t/日	3.74t/日
処理方法	破碎	溶融	圧縮施設
保管上限	全品目で414.38㎡		
廃棄物の種類	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず、がれき類	廃プラスチック類	廃プラスチック類

\*注1：有害物質を含むものを除く。

\*注2：特別管理産業廃棄物であるものを除く。

(3) 車両台数と種類

2023年4月30日現在

事業所	パッカー車	アームロール車	ダンプ車	平ボディ車	ウィング車	箱車	重機	普通車	合計
本社	0	0	0	1	0	0	0	18	19
幸浦営業所	8	6	6	10	3	1	2	3	39
泉営業所	53	0	0	1	5	0	1	3	63
川崎支店	11	1	0	0	0	0	0	1	13
新磯子リサイクル工場	3	2	0	0	0	0	6	1	12
鳥浜古紙リサイクル工場	0	0	0	0	0	0	2	0	2
エコクルファクトリー	0	0	1	4	0	5	2	12	24
SRF ISOGO	5	0	0	2	0	5	3	1	16
合計	80	9	7	18	8	11	16	39	188

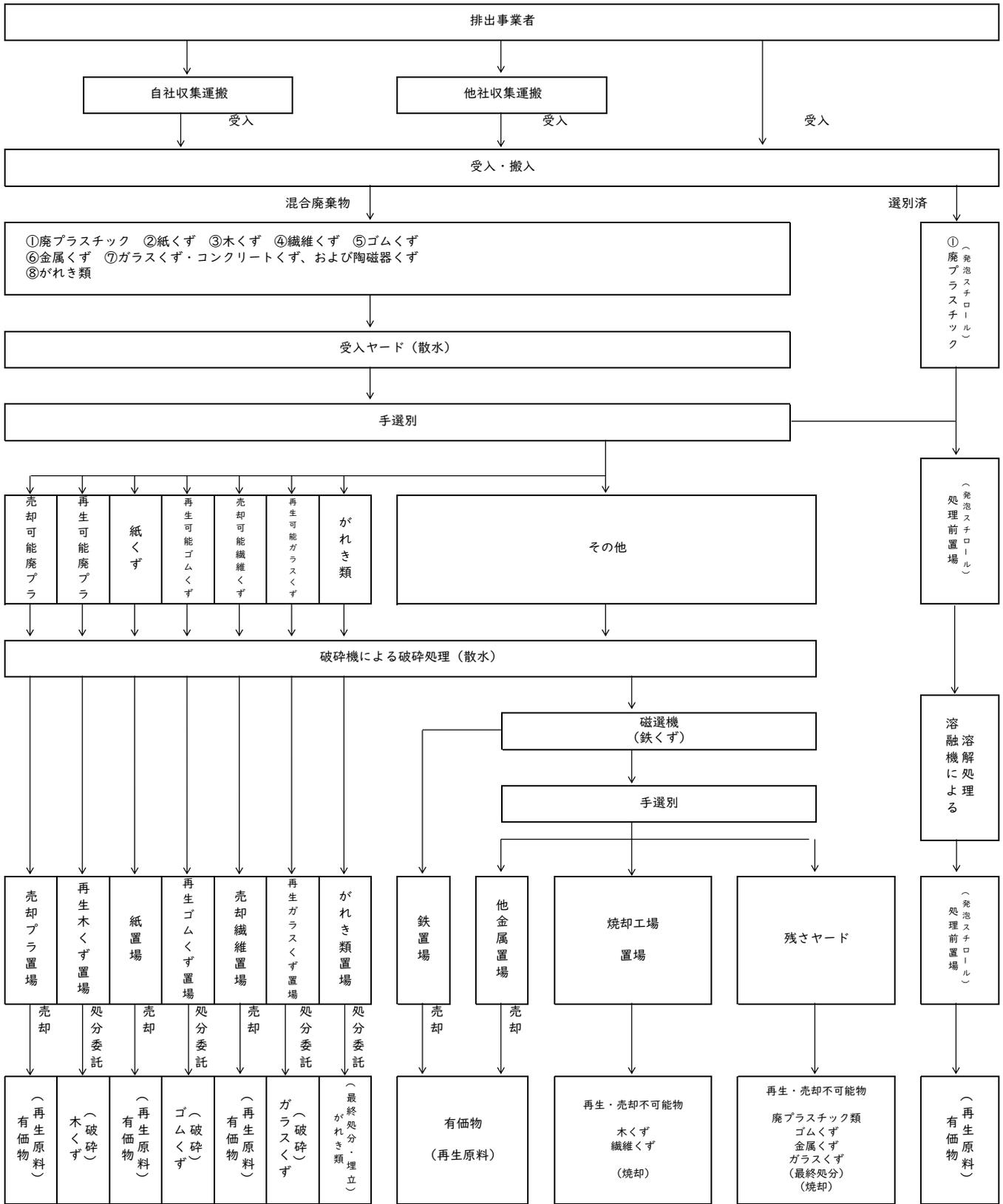
単位：台

(4) 廃棄物処理料金  
都度、見積書作成

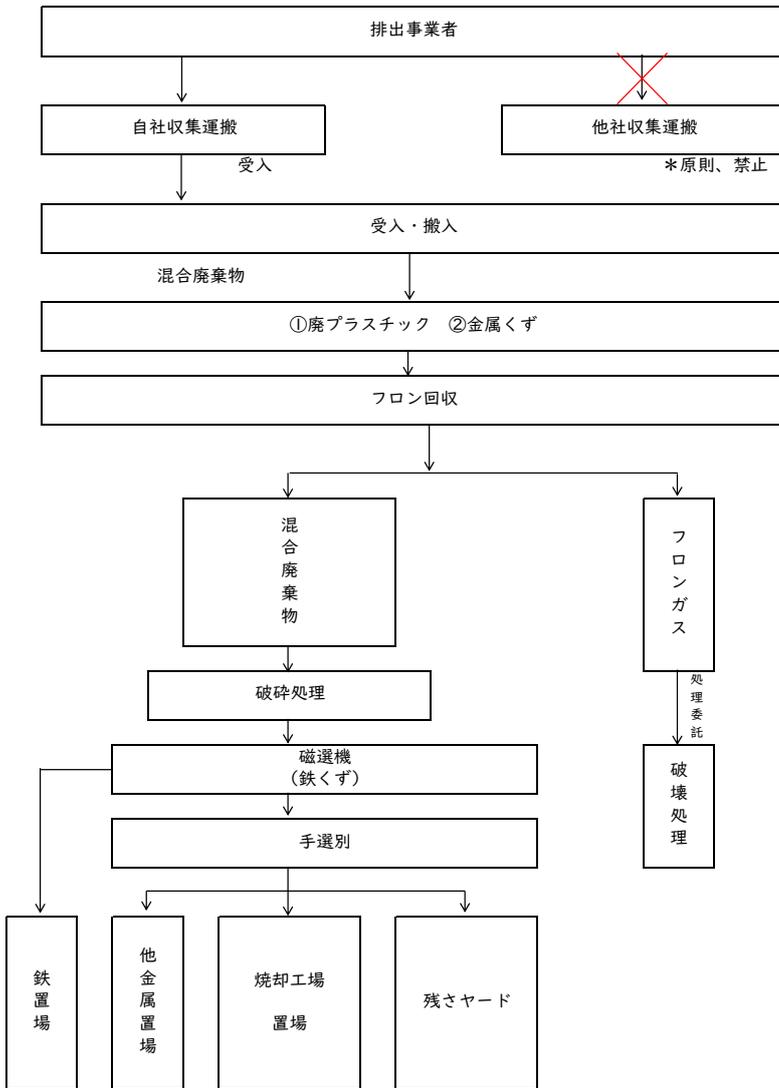
(5) 処理方式及び処理工程図

①新磯子リサイクル工場

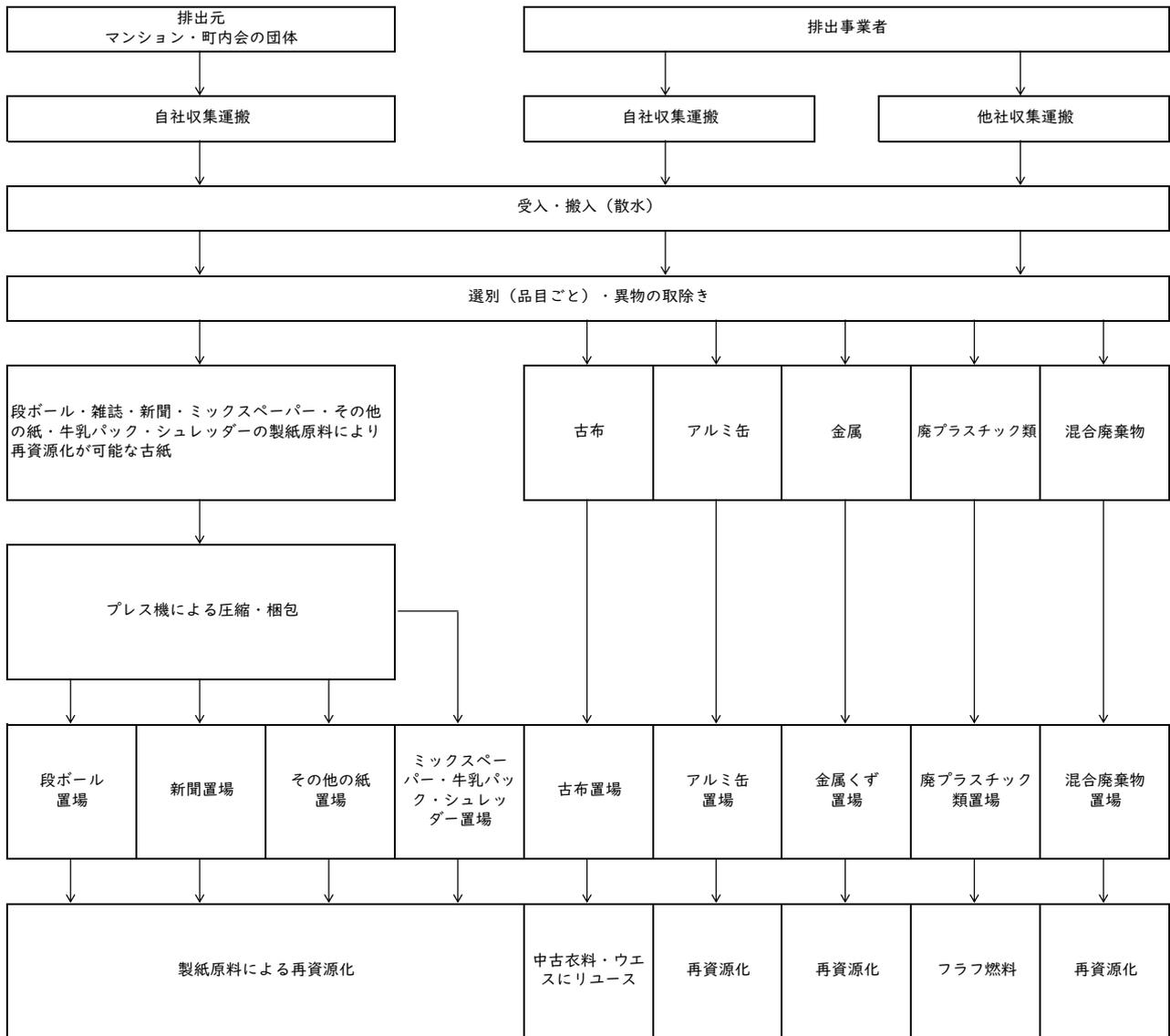
・ <処理工程図（破碎・溶融）>



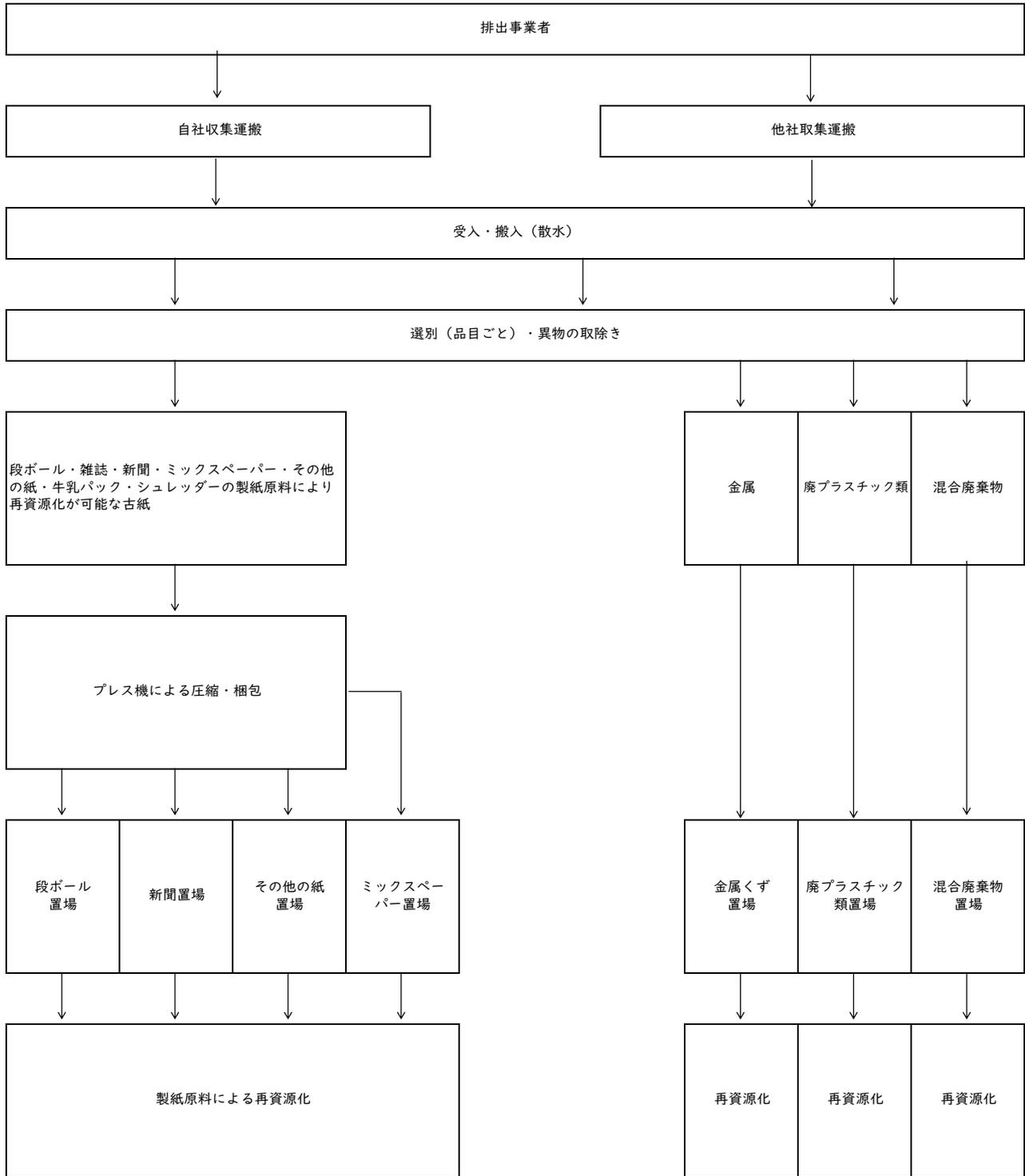
・ <処理工程図（フロン）>



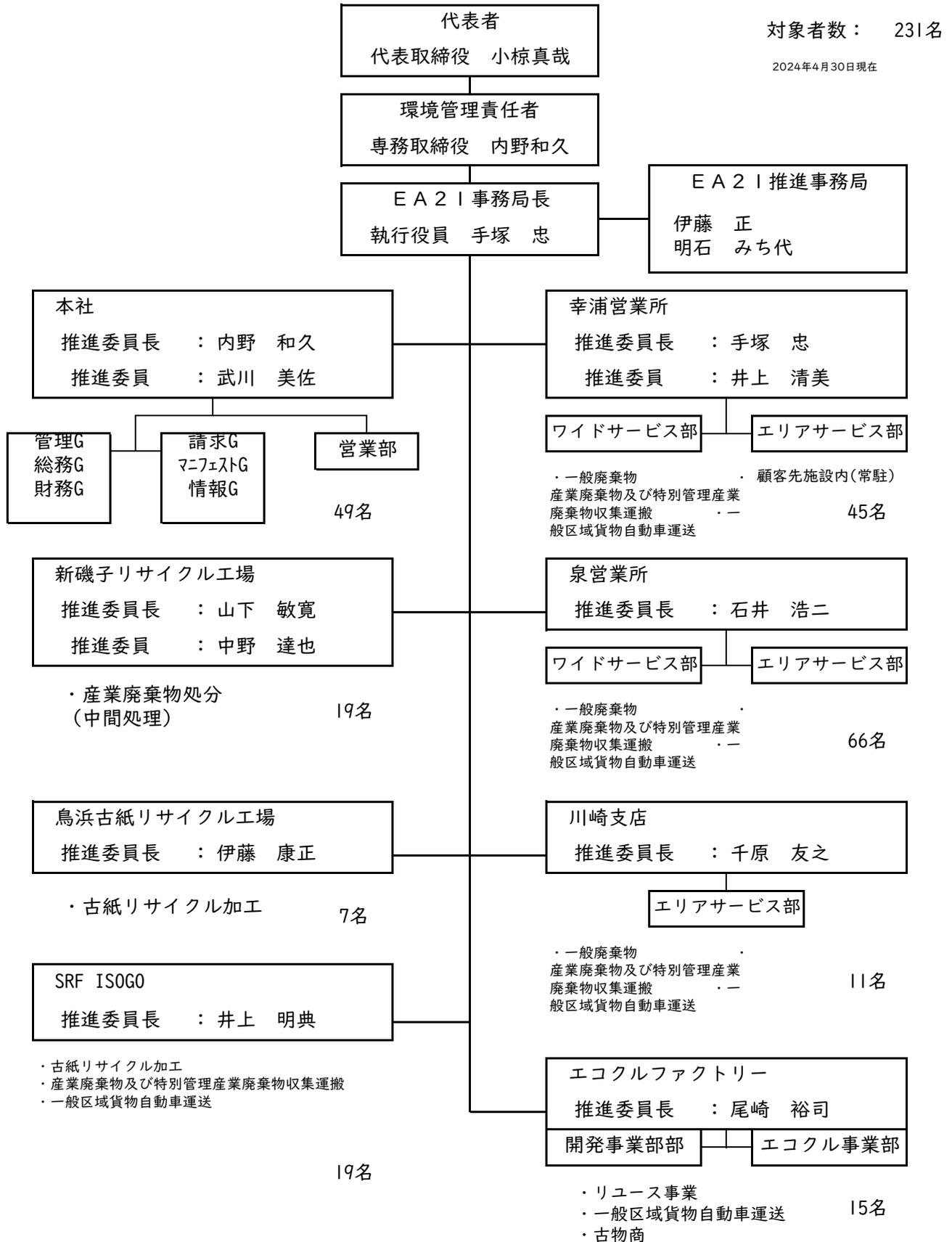
②鳥浜古紙リサイクル工場 〈処理工程図〉



③SRF ISOGO <処理工程図>



【5】 実施体制



## 【6】 環境経営目標

目標値を以下に設定する。

- ・ 軽油、ガソリンは、給油台数と給油量を計測し1台あたりの使用量を算出し設定しています。
- ・ 目標値は過去3か年の実績平均値を基準とし、年度毎更新します。
- ・ 拠点により業務内容が異なるため拠点毎に目標値を設定します。

※ 本社で軽油は使用しないため目標からは除外。

※ 鳥浜古紙リサイクル工場でガソリンは使用しないため目標からは除外。

※ 川崎支店、新磯子リサイクル工場、SRF ISOGOのガソリン使用量はごく少量のため目標からは除外。

※ 都市ガスの使用量は全社少量のため目標からは除外。

### 電力使用量

単位：kWh

年度 拠点	年度別使用量			目標値	目標値	目標値
	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
本社	46,951	47,167	43,406	46,000	45,000	45,000
幸浦営業所	37,840	42,205	41,815	41,000	38,000	40,000
泉営業所	45,035	44,743	40,699	43,000	42,000	42,000
川崎支店	14,581	14,008	13,014	14,000	13,000	13,000
新磯子リサイクル工場 ※2	887,769	240,210	223,579	231,900	221,000	225,000
鳥浜古紙リサイクル工場	177,033	168,262	166,758	171,000	168,000	169,000
エコルファクトリー	44,966	46,846	48,517	46,000	46,000	47,000
SRF ISOGO	106,550	145,682	149,647	142,000	138,000	143,000
合計	1,254,175	603,441	577,788			

※2 2023年度新磯子リサイクル工場の目標値は2020年度で食品リサイクル処理事業廃止のため過去2年の平均値にて計算しています。

軽油使用量

単位：ℓ

年度 拠点	年度別使用量			目標値	目標値	目標値
	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
<b>本 社</b>						
給油量	0	0	0			
給油 台数	0	0	0			
1 台あたりの使用量	0	0	0	*	*	*
<b>幸 浦 営 業 所</b>						
給油量	215,452	154,838	166,915			
給油 台数	372	243	273			
1 台あたりの使用量	579	637	611	700	700	700
<b>泉 営 業 所</b>						
給油量	616,484	593,263	607,784			
給油 台数	817	777	781			
1 台あたりの使用量	755	764	778	800	800	800
<b>川 崎 支 店</b>						
給油量	81,494	91,437	94,975			
給油 台数	110	120	134			
1 台あたりの使用量	741	762	709	800	800	800
<b>新 磯 子 リ サ イ ク ル エ 場</b>						
給油量	38,482	41,770	36,302			
給油 台数	136	130	120			
1 台あたりの使用量	283	321	303	300	300	300
<b>鳥 浜 古 紙 リ サ イ ク ル エ 場</b>						
給油量	5,500	5,350	4,886			
給油 台数	23	24	24			
1 台あたりの使用量	239	223	204	300	300	300
<b>エ コ ク ル フ ァ ク ト リ ー</b>						
給油量	42,196	42,100	36,302			
給油 台数	121	132	120			
1 台あたりの使用量	349	319	303	400	400	400
<b>S R F I S O G O</b>						
給油量	56,777	122,805	112,804			
給油 台数	120	262	243			
1 台あたりの使用量	473	469	464	500	500	500
<b>合 計</b>						
給油量	957,413	886,659	947,165			
給油 台数	1,458	1,294	1,452			
1 台あたりの使用量	657	685	652			

## ガソリン使用量

単位：ℓ

拠点	年度	年度別使用量			目標値	目標値	目標値
		2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
本 社							
給油量		14,257	13,377	12,804			
給油 台数		193	191	200			
1 台あたりの使用量		74	70	64	70	70	70
幸 浦 営 業 所							
給油量		12,290	11,351	9,092			
給油 台数		92	82	70			
1 台あたりの使用量		134	138	130	130	130	130
泉 営 業 所							
給油量		990	1,121	1,150			
給油 台数		18	24	27			
1 台あたりの使用量		55	47	43	50	60	50
川 崎 支 店							
給油量		769	1,712	1,481			
給油 台数		6	12	12			
1 台あたりの使用量		128	143	123	*	*	*
新 磯 子 リ サ イ ク ル エ 場							
給油量		81	140	235			
給油 台数		2	7	8			
1 台あたりの使用量		41	20	29	*	*	*
鳥 浜 古 紙 リ サ イ ク ル エ 場							
給油量		0	0	0			
給油 台数		0	0	0			
1 台あたりの使用量		0	0	0	*	*	*
エ コ ク ル フ ァ ク ト リ ー							
給油量		19,801	18,297	11,449			
給油 台数		150	128	108			
1 台あたりの使用量		132	143	106	130	140	130
S R F I S O G O							
給油量		0	339	829			
給油 台数		0	5	12			
1 台あたりの使用量		0	68	69	70	70	70
合 計							
給油量		48,188	46,336	37,040			
給油 台数		461	449	437			
1 台あたりの使用量		105	103	85			

## 上水道使用量

単位：m<sup>3</sup>

拠点 \ 年度	年度別使用量			目標値	目標値	目標値
	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
本社	396	363	328	360	340	340
幸浦営業所	708	855	282	620	470	460
泉営業所	653	590	602	620	610	610
川崎支店	390	369	364	370	360	360
新磯子リサイクル工場 ※	3,975	699	494	490	510	500
鳥浜古紙リサイクル工場	443	429	433	440	420	430
エコルフクトリー	284	293	352	310	310	320
SRF ISOGO	665	626	956	790	760	840
合計	7,514	4,224	3,811			

※2 2022年度新磯子リサイクル工場目標値は2020年度で食品リサイクル処理事業廃止のため目標値1/5にて設定しています。

## 再資源化率

単位：%

拠点 \ 年度	年度別使用量			目標値	目標値	目標値
	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
本社	64	62	63	60	60	60
幸浦営業所	11	63	70	70	70	70
泉営業所	34	56	74	70	70	70
川崎支店	42	49	56	60	60	60
新磯子リサイクル工場	77	74	80	80	80	80
鳥浜古紙リサイクル工場	9	16	23	20	20	20
エコルフクトリー	52	35	26	50	40	40
SRF ISOGO	0	66	68	70	70	70

**【7】 環境経営計画** 環境への負荷を低減するために以下項目を実行しています。

事業内容に変更がない限り次年度も同取組を実行します。

環境経営目標項目	実行項目
①二酸化炭素排出量削減 電力使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 冷暖房適正温度の管理</li> <li>・ プレス機空回し防止の徹底</li> <li>・ 待機電力の削減</li> <li>・ 破碎機への投入量適正化</li> <li>・ 不要箇所消灯の徹底</li> </ul>
軽油・ガソリン 1台あたりの使用量の削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 車両整備及び清掃の適正化</li> <li>・ エコドライブの徹底</li> <li>・ 公共交通機関の積極的利用推進</li> <li>・ 廃棄物等収集運搬作業効率化</li> </ul>
②上水道使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水道を出しっ放しにしない</li> <li>・ 食器の洗浄は、まとめ洗いをする</li> <li>・ 清掃時の節水を心がける</li> <li>・ 洗車機使用の推進及び洗車時の節水の徹底</li> <li>・ 粉塵防止における散水量の節水</li> <li>・ リサイクルカート洗浄時の節水の徹底</li> <li>・ 廃棄物搬入量に合わせた散水量の調整</li> </ul>
③廃棄物排出量の削減 一般廃棄物再資源化率向上 (自社排出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文書データ化の推進</li> <li>・ リサイクルできるごみの種類の把握</li> <li>・ 可燃物とプラスチック分別の徹底</li> <li>・ 一般廃棄物分別の徹底</li> <li>・ 廃棄物の分別徹底及び強化</li> <li>・ 選別時の声かけ・指示だしの徹底</li> </ul>
④受託廃棄物処分に関する環境配慮 産業廃棄物再資源化率向上 (磯子工場受託廃棄物)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産業廃棄物分別の徹底</li> </ul>

## 【8】 実績及び評価

拠点名： 本社

※評価基準：達成率(%)が84以下=× 85~95=△ 96~104=○ 105以上=◎

### 電力、軽油、ガソリン、都市ガス使用量

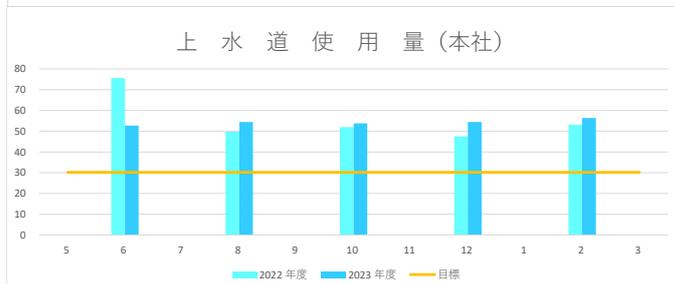
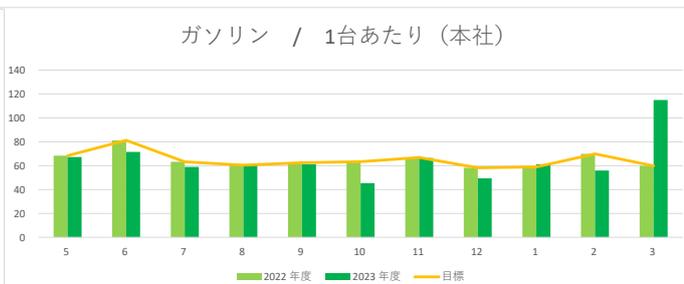
環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価
電力	KWh	43,406	44,987	46,000	102.3	○
軽油	給油量	L	0	0		
	給油台数	台	0	0		
	1台あたりの使用量	L/台	0	0	※	
ガソリン	給油量	L	12,804	13,424		
	給油台数	台	200	212		
	1台あたりの使用量	L/台	64	63	70	110.6
都市ガス	m <sup>3</sup>	0	0	※		
CO2排出量	CO2-kg	47,414	49,497			

### 上水道使用量

環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価
上水道使用量	m <sup>3</sup>	328	321	360	112.2	◎

### 自社排出一般廃棄物再資源化率

環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価
可燃ごみ	kg	667	941			
紙ごみ	kg	829	1,041			
ビン缶ペット	kg	138	192			
プラ他不燃	kg	182	266			
再資源化率	%	63	61	60	101.7	○



拠点名：幸浦営業所

電力、軽油、ガソリン、都市ガス使用量

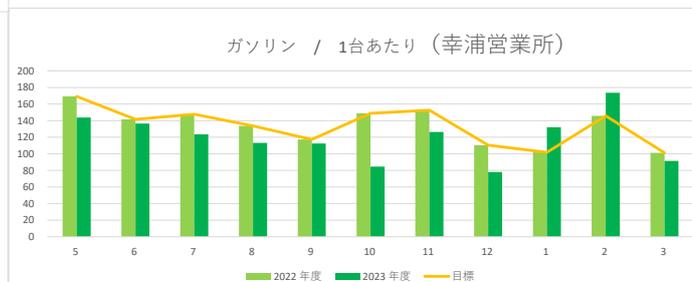
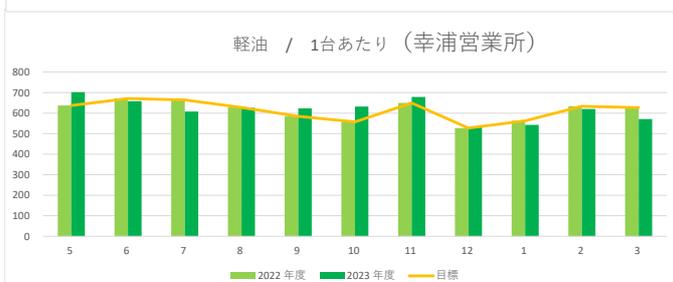
環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価
電力	KWh	41,815	30,452	41,000	134.6	◎
軽油	給油量	L	166,915	254,882		
	給油台数	台	273	411		
	1台あたりの使用量	L/台	611	620	600	96.8
ガソリン	給油量	L	9,092	6,306		
	給油台数	台	70	55		
	1台あたりの使用量	L/台	130	115	130	113.4
都市ガス	m <sup>3</sup>	7	0		※	
CO2排出量	CO2-kg	468,810	684,650			

上水道使用量

環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価
上水道使用量	m <sup>3</sup>	282	283	620	219.1	◎

自社排出一般廃棄物再資源化率

環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価
可燃ごみ	kg	210	192			
紙ごみ	kg	293	418			
ビン缶ペット	kg	183	210			
プラ他不燃	kg	7	12			
再資源化率	%	70	77	70	110.0	◎



拠点名： 泉営業所

電力、軽油、ガソリン、都市ガス使用量

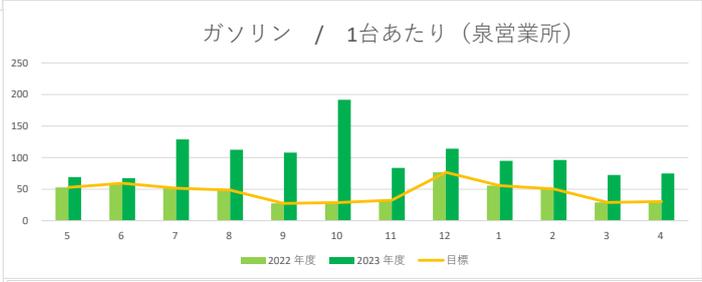
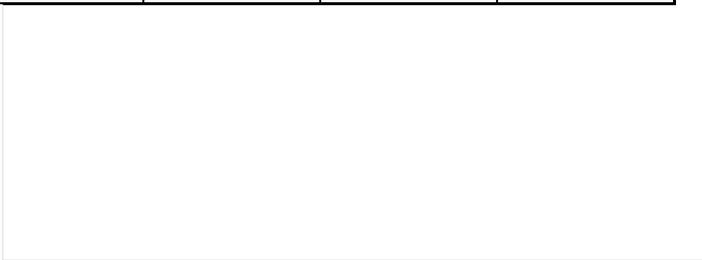
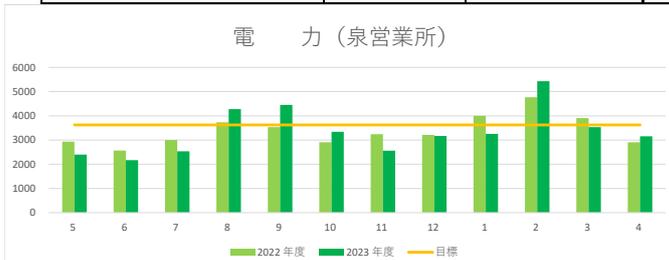
環境経営目標項目	単位	2022 年度	2023 年度	目標値	達成率(%)	評価	
電力	KWh	40,699	40,278	43,000	106.8	◎	
軽油	給油量	L	607,784	562,748			
	給油台数	台	781	697			
	1台あたりの使用量	L/台	778	807	800	99.1	○
ガソリン	給油量	L	1,150	2,708			
	給油台数	台	27	29			
	1台あたりの使用量	L/台	43	93	50	53.5	×
都市ガス	m <sup>3</sup>	0	0				
CO2排出量	CO2-kg	1,587,356	1,474,606				

上水道使用量

環境経営目標項目	単位	2022 年度	2023 年度	目標値	達成率(%)	評価
上水道使用量	m <sup>3</sup>	602	645	620	96.1	○

自社排出一般廃棄物再資源化率

環境経営目標項目	単位	2022 年度	2023 年度	目標値	達成率(%)	評価
可燃ごみ	kg	328	273			
紙ごみ	kg	918	372			
ビン缶ペット	kg	2	2			
プラ他不燃	kg	24	33			
再資源化率	%	74	60	70	85.7	△



拠点名：川崎支店

電力、軽油、ガソリン、都市ガス使用量

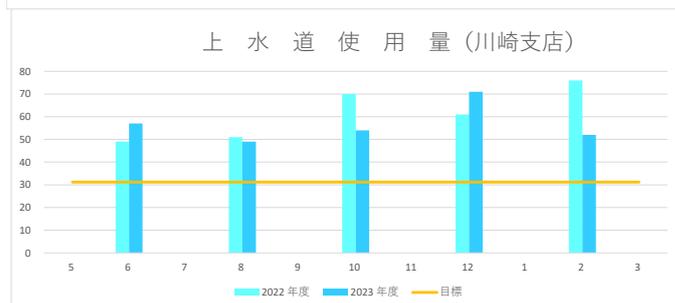
環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価
電力	KWh	13,014	13,334	14,000	105.0	◎
軽油	給油量	L	94,975	99,947		
	給油台数	台	134	142		
	1台あたりの使用量	L/台	709	704	700	99.5
ガソリン	給油量	L	1,481	354		
	給油台数	台	12	5		
	1台あたりの使用量	L/台	123	71	※	
都市ガス	m <sup>3</sup>	0	0	※		
CO2排出量	CO2-kg	253,783	264,124			

上水道使用量

環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価
上水道使用量	m <sup>3</sup>	364	336	370	110.1	◎

自社排出一般廃棄物再資源化率

環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価
可燃ごみ	kg	147	156			
紙ごみ	kg	161	167			
ビン缶ペット	kg	0	0			
プラ他不燃	kg	27	35			
再資源化率	%	56	56	60	93.3	△



拠点名：新磯子リサイクル工場

電力、軽油、ガソリン、都市ガス使用量

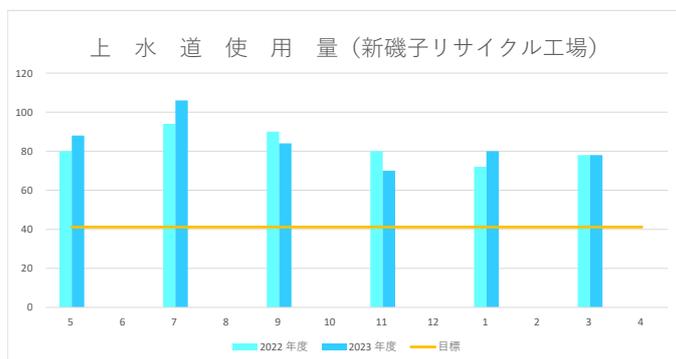
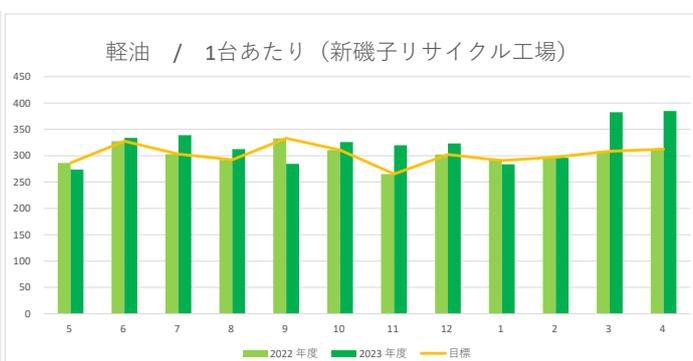
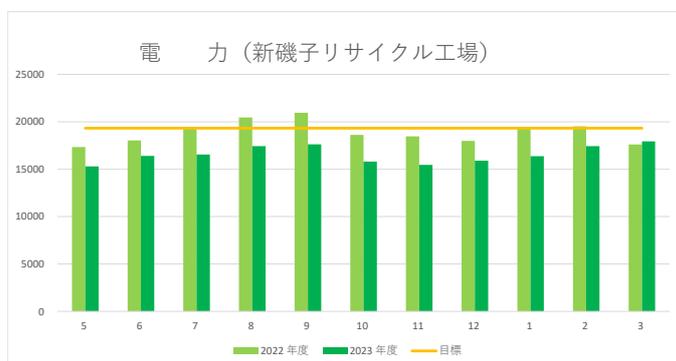
環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価	
電力	KWh	223,579	198,332	232,000	117.0	◎	
軽油	給油量	L	36,302	37,625			
	給油台数	台	120	118			
	1台あたりの使用量	L/台	303	319	300	94.1	△
ガソリン	給油量	L	235	762			
	給油台数	台	8	22			
	1台あたりの使用量	L/台	29	35	※		
都市ガス	m <sup>3</sup>	0	0	※			
CO2排出量	CO2-kg	185,424	179,760				

上水道使用量

環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価
上水道使用量	m <sup>3</sup>	494	506	500	98.8	○

自社排出一般廃棄物再資源化率

環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価
可燃ごみ	kg	95	121			
紙ごみ	kg	0	0			
ビン缶ペット	kg	190	207			
プラ他不燃	kg	199	171			
再資源化率	%	80	76	80	95.0	△



拠点名：鳥浜古紙リサイクル工場

電力、軽油、ガソリン、都市ガス使用量

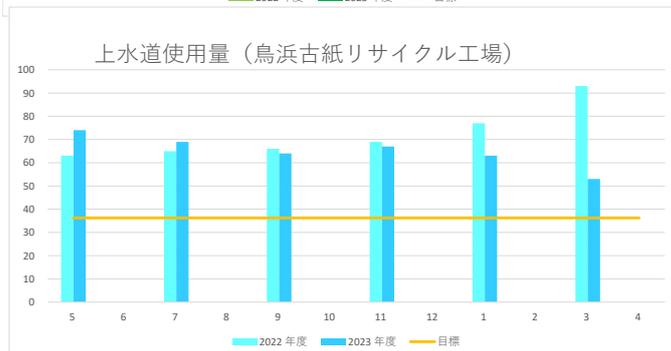
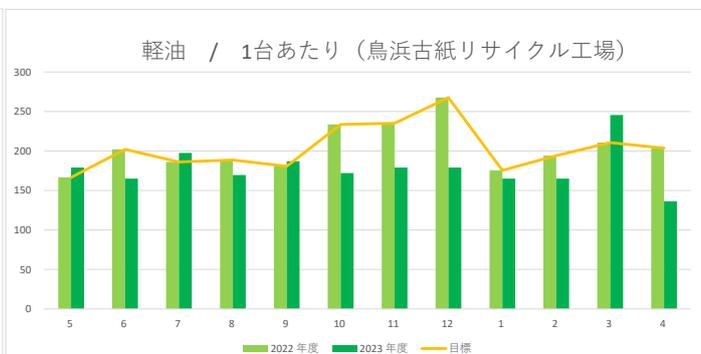
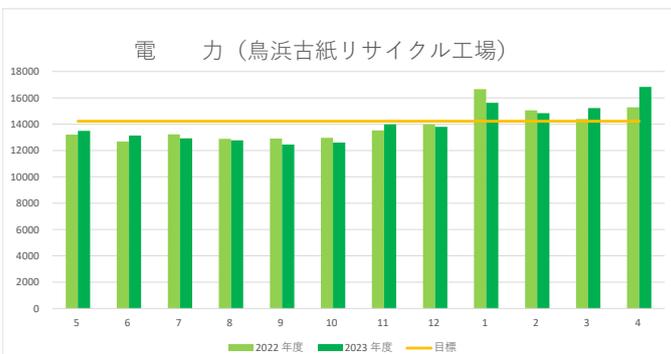
環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価
電力	KWh	166,758	167,635	171,000	102.0	○
軽油	給油量	L	4,886	4,416		
	給油台数	台	24	25		
	1台あたりの使用量	L/台	204	177	200	113.2
ガソリン	給油量	L	0	0		
	給油台数	台	0	0		
	1台あたりの使用量	L/台	0	0	※	
都市ガス	m <sup>3</sup>	62	47	※		
CO2排出量	CO2-kg	80,777	79,890			

上水道使用量

環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価
上水道使用量	m <sup>3</sup>	433	390	440	112.8	◎

自社排出一般廃棄物再資源化率

環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価
可燃ごみ	kg	1,369	996			
紙ごみ	kg	0	62			
ビン缶ペット	kg	327	268			
プラ他不燃	kg	75	0			
再資源化率	%	23	25	20	125.0	◎



拠点名： エコクルファクトリー

電力、軽油、ガソリン、都市ガス使用量

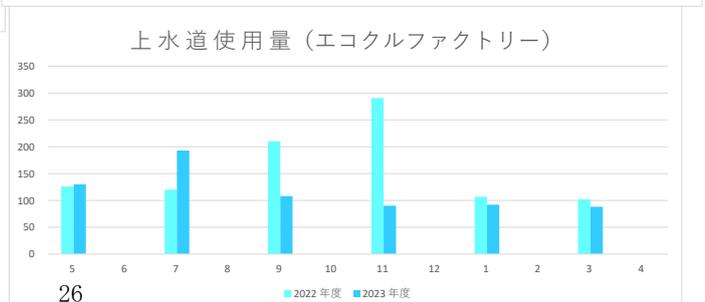
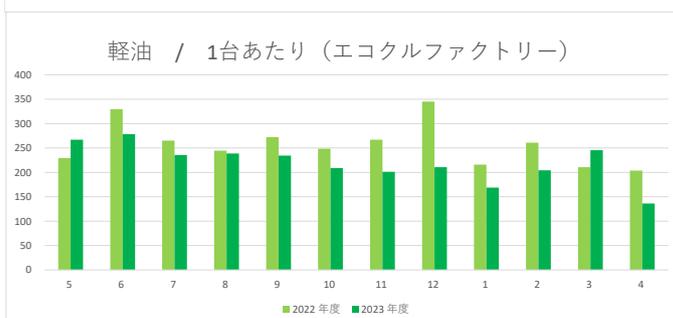
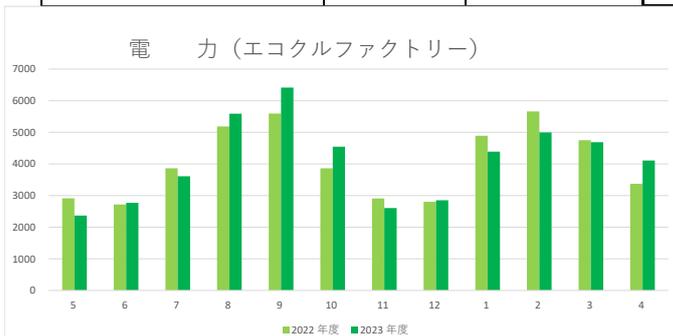
環境経営目標項目	単位	2022 年度	2023 年度	目標値	達成率(%)	評価	
電力	KWh	48,517	48,940	46,000	94.0	△	
軽油	給油量	L	35,542	28,909			
	給油台数	台	132	131			
	1台あたりの使用量	L/台	269	221	300	135.9	◎
ガソリン	給油量	L	11,449	6,634			
	給油台数	台	108	73			
	1台あたりの使用量	L/台	106	91	130	143.1	◎
都市ガス	m <sup>3</sup>	23	7		※		
CO2排出量	CO2-kg	138,104	109,958				

上水道使用量

環境経営目標項目	単位	2022 年度	2023 年度	目標値	達成率(%)	評価
上水道使用量	m <sup>3</sup>	352	294	310	105.4	◎

自社排出一般廃棄物再資源化率

環境経営目標項目	単位	2022 年度	2023 年度	目標値	達成率(%)	評価
可燃ごみ	kg	227	198			
紙ごみ	kg	31	138			
ビン缶ペット	kg	24	31			
プラ他不燃	kg	25	22			
再資源化率	%	26	49	30	163.3	◎



拠点名：SRF ISOGO

電力、軽油、ガソリン、都市ガス使用量

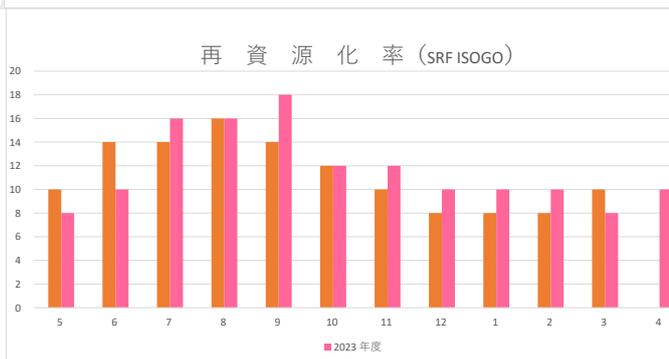
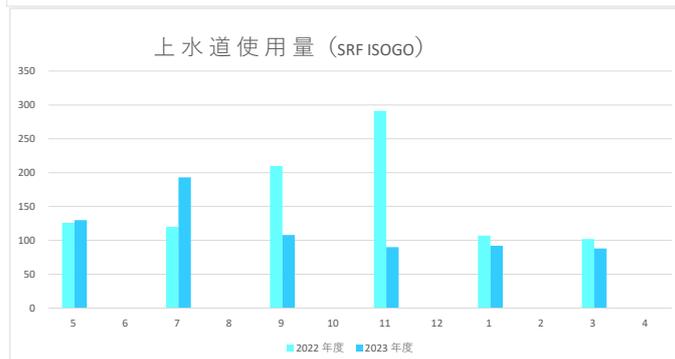
環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価	
電力	KWh	149,647	155,632	142,000	91.2	△	
軽油	給油量	L	112,804	73,187			
	給油台数	台	243	183			
	1台あたりの使用量	L/台	464	400	500	125.0	◎
ガソリン	給油量	L	829	1,009			
	給油台数	台	12	12			
	1台あたりの使用量	L/台	69	84	70	83.3	×
都市ガス	m <sup>3</sup>	0	0	※			
CO2排出量	CO2-kg	354,013	254,661				

上水道使用量

環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率(%)	評価
上水道使用量	m <sup>3</sup>	956	701	790	112.7	◎

自社排出一般廃棄物再資源化率

環境経営目標項目	単位	2022年度	2023年度	目標値	達成率	評価
可燃ごみ	kg	-	28			
紙ごみ	kg	-	0			
ビン缶ペット	kg	-	70			
プラ他不燃	kg	-	0			
再資源化率	%	-	72	70	102.9	○



## CO2排出量(全社合計値)

項目	電力	軽油	ガソリン	都市ガス	液化石油ガス(LPG)
使用量	699,590 Kwh	1,061,714 L	31,196 L	54 m <sup>3</sup>	78 kg
2023年度 CO2排出量	285,433 CO2-kg	2,732,757 CO2-kg	85,933 CO2-kg	199 CO2-kg	546 CO2-kg
2022年度 CO2排出量	296,793 CO2-kg	2,713,035 CO2-kg	107,501 CO2-kg	210 CO2-kg	643 CO2-kg

2023 年度 CO2総排出量 3,104,867 CO2-kg

2022 年度 CO2総排出量 3,118,182 CO2-kg

前年度比 -0.43%

エネルギー項目	単位	CO2排出係数	
		2023 年度	
東京電力	kwh	2023 年度	0.408
軽油	l(リットル)	標準値	2.580
ガソリン	l(リットル)	標準値	2.320
都市ガス	m <sup>3</sup>	標準値	2.160
液化石油ガス(LPG)	kg	標準値	3.000
灯油	l(リットル)	標準値	2.490

## 【9】 環境関連法等

適用環境関連法規等	適用される主な事項	関連する施設
家電リサイクル法	排出元：適正業者への引渡しと収集運搬料金及びリサイクル料金の支払い 収集運搬業者：指定引取場所への引き渡し 対象品目：家庭用のエアコン、テレビ（ブラウン管式、液晶式・プラズマ式）、冷蔵庫・冷凍庫、洗濯機・衣類乾燥機	全社
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 (廃棄物処理法又は廃掃法)	一般・産業廃棄物の収集運搬業・処分業の許可 委託契約の作成保管 産業廃棄物管理票（マニフェスト）の交付及び5年間の保管	本社 泉 鳥浜
騒音規制法	破碎機、ふるい及び分級機	磯子
振動規制法	破碎機、ふるい及び分級機	磯子
自動車NOx・PM法	全国的に車種規制によるNox・PM規制値、九都県市内走行車に対するPM規制、事業者は排出抑制措置義務	幸浦 泉
悪臭防止法	適切な臭気管理、市町村長による悪臭物質の濃度及び臭気指数の測定（工場側に測定義務はないが、苦情があれば対応しなければならない）	磯子
フロン排出抑制法	機器を適切に設置し、適正な使用環境を維持し確保すること 機器を点検すること 機器からフロンが漏れ出た時に適切に対処すること 機器の整備に関して、記録し保存すること	全社
消防法・危険物関係	消防活動阻害物質、指定数量以下の危険物、指定可燃物等を貯蔵、取扱う者	磯子 鳥浜
労働安全衛生法	安全衛生教育の実施・記録、労働者に対し医師による健康診断実施の義務	全社
横浜市生活環境の保全等に関する条例	指定事業所における公害・悪臭・水質汚濁・騒音及び振動の防止・規制基準・測定記録保存、環境への負荷への低減、環境の保全に係る組織体制の整備、温室効果ガスの排出の抑制。	磯子 鳥浜
川崎市公害防止等生活環境の保全に関する条例	自動車を運転する者および自動車を使用する事業者は自動車の駐車時における原動機の停止を励行、遵守すること	川崎
神奈川県生活環境の保全等に関する条例	自動車を運転する者および自動車を使用する事業者は自動車の駐車時における原動機の停止を励行、遵守すること	全社

環境関連法規等の遵守状況を確認し、当社における環境関連法規への違反、提訴、指摘はないことを確認いたしました。

確認日 2024年6月1日

## 【10】 代表者による評価

---

全社的には概ね目標を達成できていますが、拠点単位で見ると、泉営業所およびSRF磯子ではガソリンの使用量が目標値を超過し、新磯子工場では軽油の使用量が目標を上回ってしまいました。目標項目として、「エコドライブの徹底」や「廃棄物収集・運搬作業の効率化」を掲げ、実行しています。

しかし、廃棄物の再資源化に伴い、分別収集を実施する必要があるため、同一箇所での回収を複数の車両に分けて行った結果、燃料の使用量が増加する要因となりました。

### CO<sub>2</sub>排出量について

全社で見ると軽油以外はすべて前年の使用量を下回り、使用量削減の努力が認められます。その結果、微減ではありますが、CO<sub>2</sub>排出量を0.43%削減することができました。今後もさらなるCO<sub>2</sub>排出量の削減に向けた取り組みを継続していきたいと考えています。

また、当社が推進するSDGsの目標を念頭に置きながら、各企業や自治体との連携を強化し、リユース事業や分別収集の取り組みを推進していきます。

具体的には、横浜市資源循環局との連携を密にし、リユース事業では横浜市との協定締結を進め、分別収集では運搬車両の産廃・一廃兼用化を働きかけることで、脱炭素社会の実現に貢献していきます。